

ストレスと突然死に関する研究

所属機関 産業医科大学・第二内科
研究者名 黒岩 昭夫

2001（平成13）年度以前の助成研究者については、研究報告書全文に関する公開の許諾について明確になっていなかったため、助成研究者の皆様に対し、大学等への配布及び当財団ウェブサイトでの公開について許諾をお願い致しましたが、許諾が得られなかったため、当財団が助成対象とした研究の目的（または一部概要）のみ下記に記載し、研究報告書については非公開とさせていただきます。

（研究の目的）

ストレスは、脳・心事故・突然死の原因として社会的に注目されている。本研究ではストレスの中で、特に精神的負荷、過労に関する問題について疫学的、病理学的、実験的、臨床的側面より多面的に検討を行うことを目的として5人の研究班で共同研究を行った。